

終戦80年 海老名の平和教育 ～未来への伝言 被爆ピアノの音色が伝えるもの～

ヒロシマへの修学旅行を実施するなど、平和学習を実践している有馬中学校3年生の生徒が、学習の成果を発表します。

また、原爆の爆心地から3キロメートル以内で被害を受けた「被爆ピアノ」に関する講話の後、ピアニストによる被爆ピアノ演奏、広島県立観音高校音楽部OB会の皆さんによる合唱を行います。

1 日時

令和7年8月19日（火） 14時開演

2 会場

えびな市民活動センタービナレッジホール

3 主催

海老名市教育委員会

4 対象

市内在住の児童生徒とその保護者及び市民（先着200人）

5 申込方法

保護者宛LINEにて配信のチラシ及び「広報えびな8月1日号」に掲載の二次元コードで申し込み

6 内容

（1）有馬中学校生徒（3年生）による発表

平和学習について（ヒロシマ修学旅行について）

（2）被爆ピアノ講話

矢川ピアノ工房 矢川光則氏

（3）被爆ピアノ演奏

ピアノ独奏：奈良康祐氏

広島県立観音高校音楽部OB会東京支部の皆さん



◎この件に関するお問い合わせ

海老名市教育部教育支援課 電話046-235-4919